

そらちしんきんU - 29パッケージデザインコンテスト2026

企業情報				
企業名	ユウゲンガイシャ カドヤ 有限会社 角屋			
所在地	〒 072 - 0031 北海道美唄市西2条北1丁目2-3			
ホームページURL	https://www.xn--ogt727h.com/			
会社概要	設立年月	昭和47年11月	従業員数	49名
企業理念	昭和31年に北海道美唄市で製麺業として創業を始め、それ以降、美唄と共にここまで歩んできました。地元で愛されるお店、市民の声に応えるお店として、作った私たちも、商品を食べたお客様も、幸せになれるを信条に営業を展開しております。			
事業内容	製麺工場、給食業務委託事業、宅配弁当事業、ケータリング事業			
対象商品情報				
品名	角屋のゆで焼きそば			
価格 (税抜)	170円	内容量	160g	
原材料	小麦粉、ウスターソース、食用なたね油、砂糖、食塩、乾燥卵白、小麦たん白、胡椒、調味料（アミノ酸等）、酒精、かんすい、カルメル色素、（原材料の一部に卵、リンゴを含む）紅ショウガ：しょうが、漬け【原材料（食塩、酸味料）調味料（アミノ酸等）、メタリン酸Na、保存料（ソルビン酸K）、着色料（赤102、黄4）】			
賞味期限	8日	保存方法	要冷蔵	
現在のパッケージ	現行 パッケージ サイズ	150*130*30 (cm)	材質	紙
商品概要・コンセプト	<p>・「角屋の焼きそば」は昭和40年前半おやつ感覚で食べることでできるソース焼きそばとしてデビュー。当時はスーパー・商店・学校の売店などの売店などで美唄だけのオリジナル商品として販売されていました。</p> <p>・かつて、炭鉱の町として繁栄していた美唄市では、炭鉱夫たちが汚れた手のままでも、箸を使わず、袋に口を付けておやつ感覚、おにぎり感覚で食べられるように袋入り焼きそばにしております。</p>			
商品の特性	<p>・炭鉱の閉山が相次ぎ、一度は販売をストップしておりましたが、平成17年に周囲からの要望に応える形で、当時の製法のまま再販売に至っています。アクセントとして紅ショウガを付けております。茹でた面に、ウスターソースをベースにした独自のタレで味付けしているので調理の必要はありません。</p>			
現在の販売場所 または 今後の販売場所	札幌どさんこぷらざ、美唄農協 各種アンテナショップ等	ターゲット	老若男女問わず	
現在の商品が抱えている課題	復刻版として当時を知る美唄市民にとっては、懐かしいデザインではあるが楽しさがない。			

■ 新パッケージデザインについて

デザインの要点

デザインの要望

- ・長年親しまれてきた商品のため、安心感や懐かしさは残したいと思います。
- ・古く見せるのではなく、現代の売り場や新しい世代にも自然に受け入れられるような洗練さや新鮮さを加えたいです。
- ・現行のパッケージデザインは、焼きそばの入ったビニール袋の上部にシールを折り曲げて張っておりますが、形状変更の検討も可能です。
- ・カラーは赤を基調としますが、複数の色を配色しても構いません。

デザインに入れてほしいもの

- ・美唄市に拠点を置く北海道フロンティアリーグ所属の野球チーム「美唄ブラックダイヤモンド」のロゴマークをデザインに入れ、「美唄ブラックダイヤモンド応援商品」と記載してください。配置する場所やサイズは問いません。
- ・商品名「角屋の焼きそば」「要冷蔵」は入れること。「ゆで」と「復刻版」は入れても入れなくてもどちらでも結構です。
- ・「食品表示」「栄養成分表示」が必要です。表示場所はお任せいたします。
- ・<フライパンでいためてお召し上がりください> は不要です。
- ・美唄市が示された北海道のマークも消して構いません。

新パッケージデザインについて最も望む点

- ・昔の良さを残しながら、時代に合った印象へと進化させたい。
- ・「昔からの定番」という信頼感を守りながら、新しい世代にも自然に手に取っていただけるデザインをお願いしたい。

担当者からのひとこと

若い皆様方の斬新でユニークな発想からくるパッケージデザインによって、美唄のソウルフードとして定着しているロングセラー商品に新たな息吹を吹き込んでくれることを期待しています。

商品ロゴの変更 (可/不可)	可	パッケージ材質の変更 (可/不可)	不可	形状の変更 (可/不可)	検討
現在利用している包材業者名	日本ユニパック株式会社、岸山印刷株式会社			新パッケージの試作 (可/不可)	可
その他の留意点	特にありません				

備考

備考欄は空欄です。